

令和元年度事業報告（案）

1 認知度向上・観光資源との結びつけ

(1) トレイルの魅力に関する情報発信

①ホームページによる情報発信

- ・ぐんま県境稜線トレイルポータルサイト URL:<https://www.gunma-trail.jp/>
閲覧者数：5,390人、ページ閲覧数：23,271回 ※いずれも3/31現在
(主な掲載情報)
 - ・安全登山情報（位置ナンバー、6つの約束、各種注意情報等）
 - ・観光関係情報（地元町村のイベント情報、公式フェイスブック、季節のフォトギャラリー、トレッキング日記等）



- ・群馬の山旅（稜線観光HP） URL:<https://gunma-yamatabi.com/>

②ルートマップ増刷

冊子（A4）：日本語版30,000部
 エリア別：5エリア×5,000部＝計25,000部
 配布先：観光案内所、道の駅、Mt. 石井スポーツ（首都圏等18店舗）等



③オリジナル記念グッズの作成・頒布

- ・タオル：400枚作成（製造原価：324円／枚）
 - ・てぬぐい：1,000枚作成（製造原価：332円／枚）
- ※販売実績は以下のとおり

【品名：タオル】

	収入日 (月日)	相手方	販売方法	販売価格(円)	販売数量(本) (A)	収入単価(円) ※手数料等控除後 (B)	収入額(円) (A)×(B)
1	8月10日	観光物産国際協会	買取	700	50	420	21,000
2	8月11日	山の日イベントin谷川岳	直売り	700	28	700	19,600
3	11月5日	平標山の家	販売委託	700	11	560	6,160
合 計					89		46,760

【品名：手ぬぐい】

	収入日 (月日)	相手方	販売方法	販売価格(円)	販売数量(本) (A)	収入単価(円) ※手数料等控除後 (B)	収入額(円) (A)×(B)
1	8月11日	山の日イベントin谷川岳	直売り	900	24		21,600
2	11月5日	平標山の家	販売委託	900	10	720	7,200
合 計					34		28,800

- ・Tシャツ：300枚作成
- 婦恋村及びみなかみ町の山の日イベント（ツアー）参加者（計117人）に記念品として配付

④協賛金募集活動

（協賛メニュー）

- ・ルートマップA 4版に店舗情報等を掲載 1 枠40,000円
- ・ルートマップエリア別に店舗情報等を掲載 1 枠30,000円
- ・ホームページにバナー掲載 10,000円（大）、5,000円（小）

（取組状況）

企業・団体等に個別に交渉を進め、以下の2社から協賛を得た。

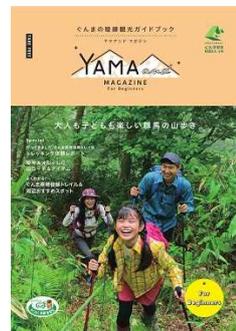
令和2年2月に増刷したA 4版ルートマップに広告を掲載。

- ・朝日印刷工業(株)：40,000円
- ・平山紙業(株)：40,000円

(2) 関係者が連携したPR

①各種広報媒体を通じたPR

- ・ぐんまの稜線観光ガイドブック「YAMA and MAGAZINE」の2019年版の作成。子育て中のファミリー層をターゲットに、おすすめのコースやスポットを周辺の観光情報とともに掲載。山歩きを楽しむための情報として、安全上の注意点や子どもの服装コーディネート、いち押しの登山アイテム等も紹介。
- ・「ググッとぐんま夏号」、「群馬の山旅」等への記事掲載
- ・トランヴェール4月号への特集記事掲載
(発行部数65万部 3月末～4月末の間、北海道・東北、山形、秋田、上越、北陸の各新幹線内に搭載)



②旅行会社へのプロモーションの実施

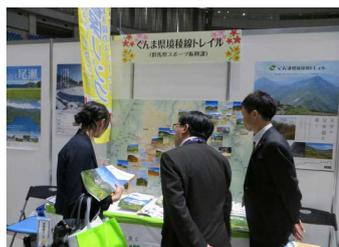
- ・首都圏エージェント訪問
4/22：(株)近畿日本ツーリスト関東、クラブツーリズム(株)、ビッグホリデー(株)
6/19：クラブツーリズム(株)、(株)JTBメディアマーケティング
- ・ファムトリップ「絶景の県境稜線 渋峠・芳ヶ平と吾妻の里山歩き」
9/12・13実施。旅行会社、旅行雑誌編集社、新聞社等から計8名が参加

③各種イベント等におけるPR

- ・群馬デスティネーションキャンペーン全国宣伝販売促進会議(ブース出展)
- ・ぐんま山フェスタ2019(県山岳団体連絡協議会による出展、ステージPR等)

など

〔群馬DC全国宣伝販売促進会議でのPR〕



④稜線トレイルツアーの開催

- ・ 嬭恋村、みなかみ町と連携して山の日イベントとしてツアーを実施。
 - ・ 嬭恋村：四阿山トレッキング（8/11）参加者19人
 - ・ みなかみ町：山の日イベントin谷川岳（8/11）参加者98人（5コース合計）

〔四阿山トレッキング〕



〔山の日イベントin谷川岳〕



2 安全対策に関すること

(1) 安全情報の提供・意識啓発

①トレイル安全等確認調査

- ・ 全線及びアクセス登山道を対象に危険箇所等の調査を委託により実施。登山道の危険箇所や倒木の発生等の情報はポータルサイトでも情報発信。

(調査実施状況)

調査区間（エリア）	委託先	調査実施回数
A. 白毛門登山口～清水峠～トマノ耳	県山岳団体連絡協議会	4回
B. トマノ耳～平標山	県山岳団体連絡協議会	4回
C. 平標山～三国峠～三坂峠	県山岳団体連絡協議会	4回
D. 三坂峠～野反湖～渋峠	中之条町観光協会	4回
E. 山田峠～毛無峠～林道終点ローター	嬭恋村ツーリズム推進協議会	3回

②ホームページによる情報発信【再掲】

- ・ ぐんま県境稜線トレイルポータルサイトにより登山道の危険箇所や登山時（夏山、雨天時等）の注意点、新規開通区間登山者への注意喚起（上級者向けコースであることの周知）等の情報を発信

(2) 安全性向上のための環境整備

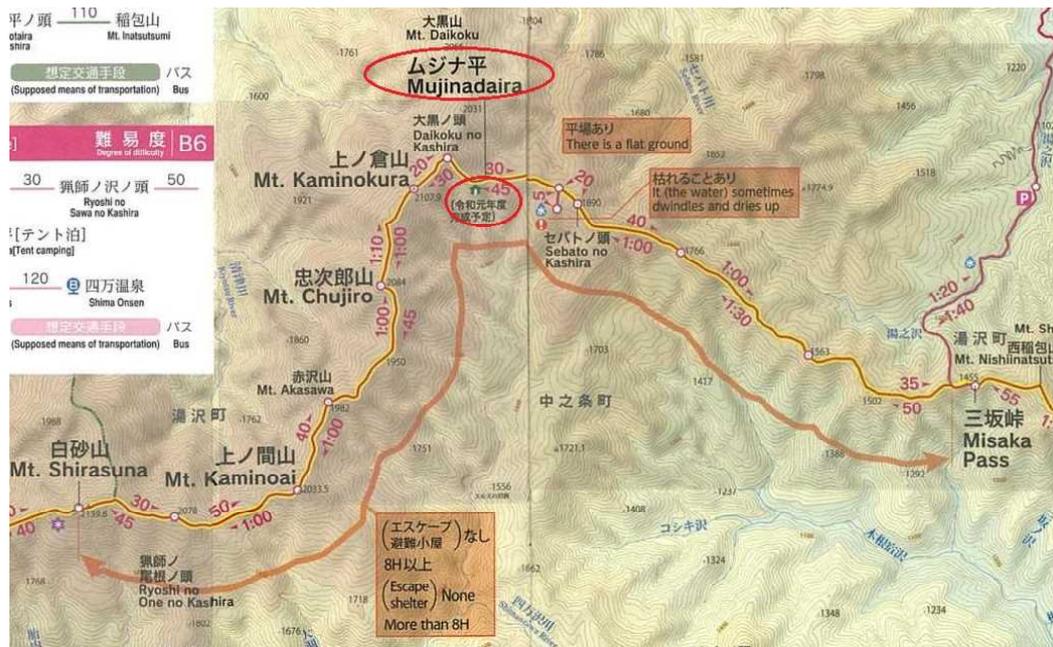
①ムジナ平避難小屋整備

- ・新規開通区間（三坂峠～白砂山）のほぼ中間点に当たるムジナ平に避難小屋を新設（令和元年11月完成）
- ・遭難者やけが人の避難場所となる施設として、関係4町村のほか関係消防本部（吾妻広域、利根沼田、南魚沼）、県警、県山岳団体連絡協議会にも設置について情報共有

○施設概要

- | | |
|------|---|
| 構造 | 鉄骨造 平屋建（約3.3㎡のロフトあり） |
| 大きさ | 縦5,975mm×横2,975mm×高さ4,680mm |
| 室内面積 | 16.67㎡（寝所13.34㎡+土間3.33㎡ 横になる形で同時に11人程度が使用可能） |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・ロフト部分にも入口があり、積雪時も使用可能 ・天候や体調急変時等の一時的な利用を想定しているため、照明器具等の電気設備やトイレ等の設備は備えていない。 |

○整備場所（座標：北緯36.7624851、東経138.7316949）



○施設写真

〔外 観〕



〔内 観〕



〔内 観(ロフト部分)〕



③新規開通区間登山道刈払

- ・新規に開通させて登山道の定着と、安全・快適に歩ける環境整備のため、刈払を実施

○実施概要

委託先：吾妻森林組合

委託期間：6/10～9/30（刈払作業は8月・9月に実施）

(刈払実施前)



(刈払実施後)



④既設登山道の木道等再編整備

- ・令和元年度に実施した稜線トレイル沿線関係の事業
 - ・仙ノ倉～平標山 登山道・道標補修（11月完成）
 - ・朝日岳山頂周辺 登山道・道標補修（11月完成）

(3) 捜索・救助体制の整備

①吾妻広域消防本部と南魚沼市消防本部との連携体制構築

- ・新規開通区間において遭難事故等が発生し、救助活動を行う際に、吾妻広域消防本部と南魚沼市消防本部が連携して活動できる体制の構築を支援。両消防本部間での応援協定の締結に結びつけた。

② 関係機関による現地合同調査

- ・吾妻広域消防本部及び南魚沼市消防本部の署員とともに、新規開通区間の現地調査を実施（旧三国スキー場～上ノ倉山往復）
 - ・実施日時：令和元年9月17日（火）6:30～15:30
 - ・参加者数：18名（吾妻広域消防7名、南魚沼市消防9名、県スポーツ振興課2名）



3 総会・部会の開催

(1) 総会

日時 令和元年7月1日(月) 10:00~10:49
会場 県庁7階 審議会室
議事 役員の追加について
平成30年度事業報告について
令和元年度事業計画(案)について
令和元年度予算(案)について



(2) 部会

広報・誘客部会：2回 トレイル管理運営部会：1回